

会派視察・研修報告書

会派名 市民クラブ

代表者名 若尾敏之

1 日 に ち	令和7年8月5日（火） 13時30分～16時00分
2 視 察 先 研修名、主催者及び会場	研修名：「地域の足」が無くなる？交通空白解消セミナー 主催者：地方議員研究会 会場：リファレンス西新宿大京ビル2階
3 参 加 者	若尾敏之
4 調査研修の テーマ	～地域からバス、電車、タクシーが無くなる？ 今地方議員が取り組むべき課題～ 交通崩壊の解決策としての地域公共交通への投資
5 主な内容	①コロナが与えた地域公共交通への影響
	・ コロナ下の公共交通の維持
	・ 必要不可欠な移動が失われた影響
	・ 公共交通の輸送人員の変化
	・ コロナによる行動変容
	・ バス事業者の内部補助の実態
	・ 目に見える崩壊は始まっている
	・ 目に見えない崩壊も始まっている
	・ 公共交通維持のための3つのシフト
	・ 時間帯別運賃とダイナミックプライシング
	②交通事業者への支援と利用促進
	・ コロナ下の自治体からの支援
	・ 継続的な支援の事例〔沼津市〕
	・ コロナが終わったら終わりではない
	・ 事業継続に関わる広域支援の事例
	・ 事業の対象（効果が期待される人）の把握
	・ 事業の結果のどの部分に価値を置くか
	・ 乗車単位でのきっかけ作り
	・ 目先のお得と未来のお徳
	③地域公共交通のリ・デザインとデータ活用によるアップデート
	・ 地域公共交通の再構築（リ・デザイン）
	・ 情報利用の流れと分析
	・ 運輸部門のCO ₂ 排出量と削減目標

[illegible]